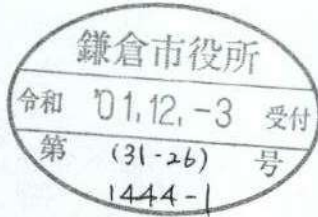


景観配慮協議申出書

令和元年12月13日

(宛先) 鎌倉市長



住所 神戸市西区榎野台 6-1-65
 届出者 氏名 須藤 桂太郎 印
 電話 [REDACTED]
 住所 海老名市大谷南 4-20-20
 代理人 氏名 八正建興一級建築士事務所
 一級建築士 田口 次郎 印
 電話 046-235-5220

〔 法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。 〕

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	旧市街地の住宅地		
景 観 地 区	<input type="checkbox"/> 内 () <input checked="" type="checkbox"/> 外		
設 計 者	住 所	海老名市大谷南4-20-20	
	氏 名	八正建興一級建築士事務所 一級建築士 田口 次郎	電話 046(235)5220
行 為 の 場 所	地 名 地 番	鎌倉市材木座五丁目925番1ほか5筆	
	用 途 地 域	第一種住居地域	防火地域 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 <input checked="" type="checkbox"/> 指定なし
	そ の 他	<input checked="" type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 <input type="checkbox"/> その他()	
行 為 の 種 類	建 築 物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開 発	<input checked="" type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 (<input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行 為 の 期 間	着手予定	令和2年1月30日	完了予定 令和2年12月30日

(裏)

建築物の概要	用途	共同住宅（8戸）				
	最高の高さ	8.67m	階数	地上2階 地下 階		
	構造	軽量鉄骨造				
	敷地面積	763.97 m ²				
	建築面積	237.60 m ²	届出以外の部分	m ²	合計 237.60 m ²	
	延べ面積	460.38 m ²	届出以外の部分	m ²	合計 460.38 m ²	
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽		m	<input type="checkbox"/> その他	m
	色彩の変更部分とその面積	面積 m ²				
	仕上材	屋根	スレート葺 防水シート カラー鋼板	色 彩	屋根	N2.5(ハーフブラック) N2.5(ハーフブラック) 5B3/1(ソフトブラック)
		外壁	サイディング アクセントタイル		外壁	2.7Y7.6/0.7 (フェザーホワイト) 7.5YR6.5/1.4 (マイカベージュ)
開発行為の概要	開発区域の面積	763.97 m ²				
	行為の目的	分割（	区画）	（最小区画面積	m ² ）	
	行為の内容	切土（	0 m ³ ）	盛土（	80.85 m ³ ）	
		その他（				

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着眼点	計画地周辺の現況等記入欄
地域的特徴	敷地南西側は住宅地の先に国道134号線その先に材木座海岸。北西には滑川、その他周辺は古くからの住宅地となっている。
まち並みの連続性	敷地両隣は現在更地だが、遠からず戸建て住宅、共同住宅が建設されるとおもわれる、その他周辺は2階建の住宅が立ち並んでいる。
周辺建物のデザイン	ベージュ系、白、茶系の外壁の一般的な2階建ての建物がほとんどであり、奇抜なデザインの建物はない。
眺望景観	周辺は住宅地で、少し歩くと材木座海岸を一望できる。
景観資源	材木座海岸

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項目	自己評価	配慮事項記入欄
配置	◎	隣地に対する圧迫感を考慮し、可能な限り隣地境界から距離をとるよう配置した。
形態意匠	◎	勾配屋根と陸屋根を組み合わせることで周辺の住宅との調和を図った。
色彩	◎	屋根はブラック、外壁はベージュ、アクセントのタイルもベージュとし、周辺の住宅との調和を図り落ち着いた雰囲気とした。
建築設備	◎	道路からの景観を考慮し、道路側には設けない、隣地側は十分な距離をとっている。
外構緑化	◎	●(開発行為による) 生垣、中層木造

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

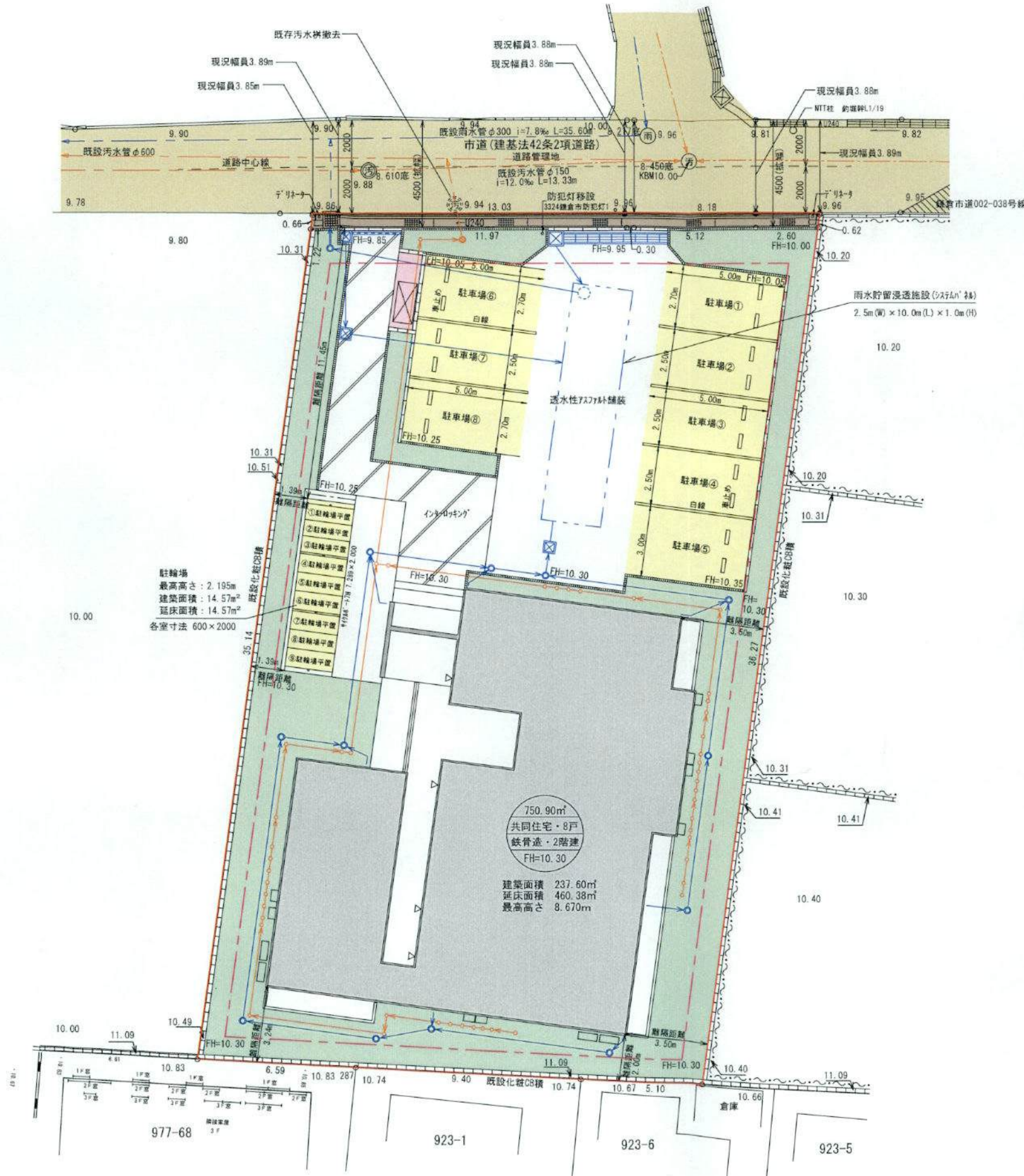
項目	自己評価	配慮事項記入欄
造成	◎	造成工事は最小限とし、20cm以下の盛土。
擁壁		なし
敷き際・緑化	◎	緑化率20%以上、接道面に生垣を配し、接道緑化60%以上、高、中、低木をバランスよく配置するよう計画した。



開発区域位置図

開発区域：鎌倉市材木座五丁目925番1ほか5筆
作成日：2019.10.30
縮尺：1/2500
作成者：八正建興一級建築士事務所
神奈川県知事登録 第10634号
一級建築士登録 第31637 田口次郎

材木座5



駐輪場
 最高高さ: 2.195m
 建築面積: 14.57m²
 延床面積: 14.57m²
 各室寸法 600×2000

750.90m²
 共同住宅・8戸
 鉄骨造・2階建
 FH=10.30
 建築面積 237.60m²
 延床面積 460.38m²
 最高高さ 8.670m

凡例

	開発区域
	既設道路（法42条2項道路）道路管理地
	既設道路（法42条2項道路）鎌倉市道002-038号線
	2項道路後退部
	拡幅道路（条例に基づく）
	緑化範囲
	駐車場・駐輪場
	ごみ集積施設（3.20m ² ）ゴミストッカー
	予定建築物
	公共溝（汚水）塩ビ管φ300・取付管VUφ150
	汚水接続管VUφ100・塩ビ雨水溝φ150
	雨水接続管VUφ150・塩ビ雨水溝φ300（浸透式）
	雨水接続管VUφ100
	雨水接続管VUφ200 支管繋ぎ
	雨水浸透溝 □300 □450
	雨水集水施設（レンジャー-W90）
	横断側溝（溝幅-240 鋳鉄製「レナック」T-25）
	化粧CB積（有効150以上）
	地先ブロック120
	小舗石
	鉄筋コンクリートU型側溝（U-240） （現場打甲蓋、甲蓋（二種）、かさ上げ「レナック」集水溝φ400）
	壁面後退距離（道路境界から1.5m、隣地境界から1.0m）

利用区分	面積	割合	備考
宅地	750.90 m ²	98.29 %	1区画
2項道路後退部	1.23 m ²	0.16 %	鎌倉市へ帰属
拡幅道路（条例に基づく）	11.84 m ²	1.55 %	鎌倉市へ帰属
合計	763.97 m ²	100.00 %	

工事名	須藤桂太郎 様邸新築工事		
開発区域	鎌倉市材木座五丁目925-1 ほか5筆		
作成日	2019.11.07	縮尺	1/200
設計者	八正建興一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第10634号 一級建築士登録 第31637号 田口 次郎		

立面図用	
■	戻し口(上合) or 窓上端
⋮	壁頂
▽	代用出入口
屋根状況	
□	屋根
⊗	戻し口(上合) or 窓上端
—	呼び値・排水経路
—	オーバーフロー管
■	安全帯取付具
○	アンテナ支脚取付具
◇	アンテナ支脚取付具 (ALC用)
▨	アンテナ架台 (ALC用)



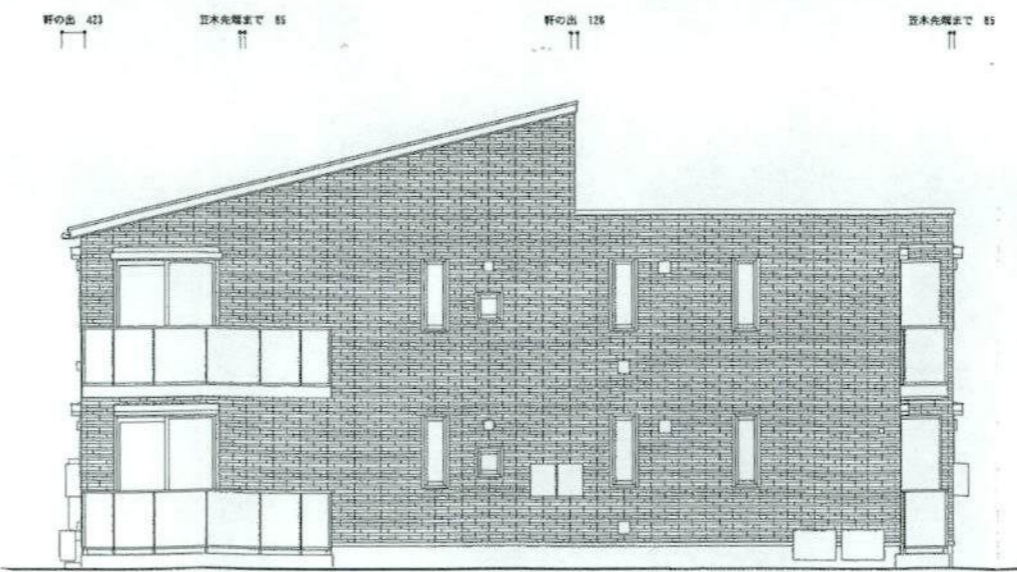
南立面図 1/100



東立面図 1/100



北立面図 1/100



西立面図 1/100



立面図

工事名：須藤桂太郎 様邸新築工事
 開発区域：鎌倉市材木座五丁目925番11ほか5筆
 作成日：2019.10.7
 縮尺：1/141
 作成者：八正建興一級建築士事務所
 神奈川県知事登録 第10634号
 一級建築士登録 第31637 田口次郎

元図はA2 1/100で作成されています。
 A3 (71%縮小)のときは 1/141に、A4 (50%縮小)のときは 1/200にそれぞれ読み替えてください。